



平成28年8月4日



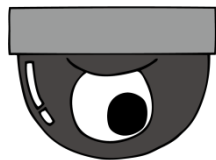
地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

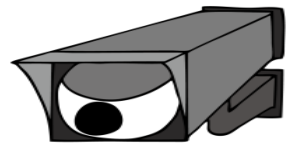
まもなくお盆休み ～危険個所の点検と対策を～

愛知県内では深夜、店舗や事務所を狙った侵入盗被害が多発しています。まもなくお盆休みとなりますが日常とは違った「人の流れ」「現金の流れ」が生まれ、この機会を狙った侵入盗、強盗等事件の発生が懸念されます。この機会に、下記のポイントを参考に危険個所の点検と対策に努め、被害の未然防止をお願いします。

犯人に犯行を断念させるための



ポイント



店舗・事務所内に現金を保管しない

- ☆レジスターのトレーを解放して現金がないことをアピールしましょう。
- ☆帰宅時や店舗・事務所外に現金等を持ち出す際は、必ず複数人で対応して、周囲の安全を確認しましょう。



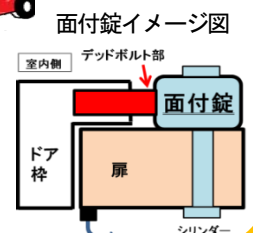
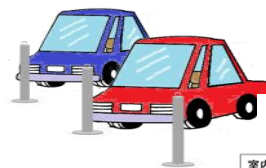
現金を金庫に保管する場合は、持ち出されないための固定や破壊されない工夫

- ☆設置の際は金庫が容易に見えない場所を選定し、鍵は別に保管しましょう。
- ☆選定の際は、犯人がバールを使えないように金庫扉前の空間を狭くするなどして破壊作業をさせないようにしましょう。
- ☆専門業者と相談し、防犯性の高い金庫を設置しましょう。



窓・出入口等開口部の強化

- ☆駐車ポール等を活用するなどして金庫を積み込もうとする犯人の車を出入口に横付けさせないようにしましょう。
- ☆窓には補助錠を設置し、扉の錠は面付錠（扉の内側の面に取り付けるため、外側からデッドボルト部が見えない構造となり、直接こじることが困難）などバール等からの攻撃に強いものにしましょう。
- ☆機械警備と連動した防犯ベルを設置しましょう。



※不審者・不審車両を目撃したときはすぐに110番通報してください。